

市長とのかがやきライフトーク

と き：平成21年10月21日（水） 10：00～11：30

ところ：青年の家 研修室

団 体：大垣市くらしのセミナー

【団体】

大垣市くらしのセミナーは「賢い消費者になろう」を基本理念として、43名の会員が高齢化社会、男女共同参画、環境問題など、いろいろなテーマで講座を開催するなどの活動をしています。また、かがやきライフタウン大垣（11月）、環境市民フェスティバル（3月）、振り込め詐欺キャンペーン（9月）など大垣市のイベントなどにも参加させていただいています。



特に、振り込め詐欺対策の啓発では活動が認められ、防犯協会から表彰をいただきました。

【団体】

大垣市は特に子育て日本一を目指して取り組んでおられます。

私たち50～60代の者は、今のところまだまだ元気ですが、これから10～15年後の生活が心配になっています。1人暮らしの高齢者の方にお話を聞くと、病院や買い物などに行く移動手段がなく不便を感じているということでした。

バスを利用すればいいのですが、バス停までが遠く、そこまで行けないためにタクシーを利用しなくてはならなくなってしまう。そうすると、費用がかかり、年金生活者にとっては負担になります。できれば、主要道路だけではなく、生活道路まで運行してもらえそうな経路になるとありがたいと思います。

【市長】

現在は車社会となり、不便になっている面もあります。公共バスも利用率が悪く赤字となっており、本数も減っていますが、中心市街地に住んでいる方々は本数が多いので便利だと思います。

中心市街地ではシャッターが下りている店舗が多くなり、活性化しないといけないと思っております。これからの高齢化社会では郊外に住むより、中心部に住んだ方が便利になると考えているところです。

決戦関ヶ原大垣博を開催した時に、ワンコインバスを走らせましたが、利用率はあまり良くありませんでした。公共施設の利用率を上げるために公共施設を回るバスを運行させてはどうかというご意見をいただくことがありますが、バスは自分の利用したい時に来てくれるわけではないので、バスの時間に都合を合わせなくてはなりません。自分の行きたい時に車に乗って出かける便利さに慣れてしまった車社会の人たちにとっては不便を感じるのでしょうか。

バスの本数も減少しており、15分に1本くらいあるといいのですが、採算が合わずに本数を減らされています。本数が減ると利用率が益々悪くなるという悪循環になってしまっています。朝・夕方の通勤・通学時間帯は利用もあるのですが、昼間の時間帯は特に利用が低いですね。昼間も利用率がいいのは市民病院方面やソフトピアジャパン方面への利用が高いのではないのでしょうか。

バスの運行は市民のみなさんの移動手段として大切なため、市も補助金を出して運行してもらっていますが、車社会との併存は難しくなっているのが現状です。

【団体】

駅通りの件ですが、アーケードの改修が行われてきれいになっていますが、空き店舗が多いため寂しい感じがします。空き店舗対策として貸し出しなどを行っていただけると、プラチナプラザのような場所が増えるのではないのでしょうか。

【市長】

商店街は商店であり居住されている方がいらっしゃいます。住居となっているところは貸し出しをすることはできませんが、住居ではない空き店舗であれば可能だと思います。



います。また、新たに店舗をオープンされるときは、改修費用の一部を助成させてもらっています。

【団体】

先日、県外の友達が大垣に来た時に大垣のまちの中を案内しました。その時に、駅通りから奥の細道むすびの地まで歩いて行くのが分かりづらいのではないかと感じました。大垣駅から船町まで誘導できる歩道があるといいのではないかと思います。

また、むすびの地へ観光客がみえても、食事できる場所がないため、見学しただけで次の目的地へ行ってしまおうと思いますので、憩いの場所や食堂、お土産品の販売などが必要だと思います。



【市長】

水門川沿いをミニ奥の細道として、句碑を22基設置しています。また、いろいろな木を植えて季節によっていろいろな花が楽しめるようになっています。

新大橋からむすびの地まで歩いてもらい、帰りは竹島町から本町方面を歩いてもらうコースを想定しています。

2年前の秋ごろから観光バスがたくさん来てくれるようになりました。せっかく大垣に来てもらっても、昼ごはん食べるところがないとよく言われますので、「奥の細道むすびの地周辺整備構想」では飲食店を整備してほしいという意見もあります。

行政が食堂を経営すると万人受けするメニューしか提供できないかもしれないので、非常に難しいと考えています。それより、お弁当やお茶を提供させていただき、周辺でお弁当を広げて食べてもらったほうがいいのではないかと考えています。

【団体】

大垣公園が改修されていますが、利用したいと思っても駐車場がないので、駐車場を整備していただくと、公園を利用しやすくなると思います。

【市長】

現在、大垣公園の改修をさせていただいています。築山が鬱蒼としていましたので、全体を芝生広場にして多くの方々に利用していただこうと考えています。

駐車場については、市営の丸の内、東外側駐車場をご利用いただきたいと思います。地元の人などが駐車場を使われることが考えられるので、街の中ではなかなか難しいです。スイトピアセンターの駐車場も無料化にしてほしいという要望もあるが、無料にしてしまうと、近所の方々に駐車されてしまう恐れがあり、駐車場については受益者負担ということでお願いします。

【団体】

大垣では昔から垣老という医療費の助成制度があり、大変ありがたく思っています。

介護保険も利用することなく元気に生活を送っておりますが、介護が必要ない人たちは恩恵を受けることができていません。たとえば、垣老や介護保険を利用していない方々や高齢者などがバスの割引やいろいろな施設の割引が受けられる制度があるといいと思います。そうすると、ますます元気な方が増えるのではないのでしょうか。



【市長】

保険制度とは加入者で支え合う制度であり、健康でいられることはありがたいことですし、保険料についてはやむを得ないと思います。

垣老は67歳から69歳の方の医療費の一部を助成させていただいています。将来、国の制度が変われば、負担割合の引き上げなどがあるかもしれませんが、存続はさせていく予定です。ただし、垣老を利用した方と利用していない方を分けて、バスの割引等をするのは事務上できないと思います。できるとすれば、年齢を区切って割引を行うことになると思います。

【団体】

大垣駅の南口には大きな木があり、トリの糞がいっぱいあり、歩道などもきたなく衛生的にも悪いと思いますので、木を切るなどの方法はないのでしょうか。

【市長】

駅の南口にはケヤキがあり緑がきれいですが、夕方はムクドリが大量に集まってしまいます。トリが集まらないようにいろいろと対策はとっていますが、なかなか改善されないところです。

【市長】

毎年９月に振り込め詐欺被害防止の啓発キャンペーンで、ご協力いただいておりますが、最近の振り込め詐欺の状況はどうですか。

【団体】

大垣でも被害に遭われた方がいるそうですので、みなさん日頃から気をつけてはいるのですが、突然、電話で「お宅のご主人が事故を起こされました・・・」「会社の金を使い込んで・・・」などと言われると、びっくりして慌てて通帳を用意した。その後、冷静になって考えると振り込め詐欺だと思ったという方もみえます。

ハガキが郵送されるケースもあります。よく見ると、文面がおかしいと気づきますので、大丈夫ですが、電話だと慌ててしまって振り込んでしまうかもしれません。

まだ、ハガキやインターネットを使った架空請求詐欺などは多いですので、十分に気をつける必要があると思います。

【団体】

話題が変わりますが、三城保育園の入園申込みのために、前日の夕方から並ばないと入園できないと聞きました。また、住宅が増えてきており、入園できない子どもたちが多くいますし、遊戯室を保育室として利用しており、遊戯室がない状況ですので、改善していただけきたいと思います。

【市長】

安井地区などの人口が増えており、安井保育園も手狭になったため増築をして、より多くの子どもが入園できるようにしました。三城保育園については三城保育園と小野幼稚園を一緒にして幼保園化することを考えているところです。これにより多くの子どもさん預けられるようにしたいと思っています。

今日はいろいろとご意見・ご要望をいただきありがとうございました。

今後も、奥の細道むすびの地周辺整備構想など、魅力あるまちづくりを進めていきたいと思っています。